

駅近、便利、活性化

～明和メディカルセンタービルC館建設起工式(地鎮祭)～

8月4日、関係者約40人が参加した明和メディカルセンタービルC館の建設起工式が厳かに行われました。

令和3年11月1日にオープンした明和メディカルセンタービルが、町医療の起爆剤となればと思っていましたが、その数年後に明和メディカルセンタービルC館が建設されるとは夢のようです。このC館が建設できるということは、明和メディカルセンタービルA・B館が順調に運営されているという証しでございます。



【地鎮祭の様子】

明和メディカルセンタービルがオープンして2年10ヶ月余りが経過し、川俣駅周辺は国の立地適正化（コンパクトシティ）構想を掲げ、国庫補助事業を受けて変化し続けています。現在、駅西口に天然温泉付きビジネスホテルの建設が進んでおり、そして駅と東西各施設を結ぶペDESTリアンデッキ（高台歩道）を設置しております。

これから明和メディカルセンタービルC館は、明和セントラル病院が運営する健診センターと、医療法人創成会 理事長 成田先生の「明和レディースクリニック」、石田整形外科医院 理事長 石田先生の「明和石田整形外科皮膚科クリニック」、(株)ファインファーマシー 池田社長の「ファイン薬局」を開設していただきます。また、河本工業(株)様にはビル建設オーナー（建設費を出して賃貸する）として建築していただきます。皆様のおかげで、みんなが夢見る医療の充実化が実現されることに心から感謝を申し上げます。



【明和メディカルセンタービルC館完成予想図】

明和町では、東西の工業団地に500ヘクタール190社が好立地ということもあって集結しております。川俣駅近に、現在の明和セントラル病院、明和赤ちゃんこどもクリニックに加え、新たに健診センターと、婦人科、整形外科皮膚科のクリニックが誕生することで、明和町住民の方々はもとより、工業団地で仕事をされている方々、さらには周辺自治体の地域住民の皆様への医療、健康増進施設としての機能も果たせるようになってまいります。

町として様々な場面で明和メディカルセンタービルを活用し、地域の賑わいの創出と活性化に力を尽くし、明和町民の方々や周辺自治体の皆様により便利で安心して元気に暮らせる環境を目指して行きたいと考えております。

今回の明和メディカルセンターC館の工事設計をお願いしました(株)石井設計様には、諸物価高騰の中、毎日深夜まで設計・積算や官公庁の許認可にご尽力いただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

また、新里地区の皆様には「につさと公園」が明和メディカルセンタービルC館の駐車場となったことでご不便をおかけいたしますが、新しい公園を早急に整備できるよう取り組んでおりますので、何卒、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

皆様に「出来て良かった」と言ってもらえる明和メディカルセンタービルC館が誕生するものと信じております。どうぞ皆様もご期待下さい。

令和6年9月13日

明和町長 富塚もとすけ